平成 24 年度第 2 回 八戸市虐待等防止対策会議 会議概要

開催日時・出席者

日 時: 平成24年5月31日(木) 10:00~11:00

場 所: 市庁別館2階 会議室B 出席者: 以下のとおり(計24名)

> 対策会議委員 安田 真(会長) 古舘 義美 柳澤 沙季子(副会長) 分枝 勝則 (50音順) 越後 秀(代理) 前田 由美 南 義廣 髙坂 精一 小西 秀明 池田 和彦 奥瀬 敦子 西山 千晴 清水 博己 夏堀 愛子 山田 啓子 高橋 育子

> > 天摩 雅和 2 名欠席

庁内関係部署職員 佐々木子ども家庭課長、子ども家庭課職員3名

事務局 長久保福祉政策課長、大橋主幹(福祉政策 G L) 壬生主事

会議内容

次第

- 1 開会
- 2 議題

案件1:八戸市配偶者からの暴力防止及び被害者支援計画について

- 3 その他
- 4 閉会

議事の概要

・ こども家庭課より、前回会議であげられた「八戸市配偶者からの暴力防止及び被害者支援計画案」に関する意見等への回答と、計画案の修正内容について説明があり、 その後、意見交換を行った。

案件の内容(まとめ)

案件1:八戸市配偶者からの暴力防止及び被害者支援計画について

資料1により、前回会議であげられた「八戸市配偶者からの暴力防止及び被害者支援計画案」に関する意見等への回答と、計画案の修正内容について説明があり、その後、意見交換を行った。主な意見・質問は以下のとおり。

【主な意見・質問】

・ (委員)計画の期間は平成 29 年 3 月までとなっているが、 D V センターや総合相 談窓口といった検討課題について進展があった場合は、その都度見直す、あるいは 計画変更していくということでよろしいか。

(こども家庭課)そのように考えている。

・ (委員)パソコンや携帯電話等からのメールによる休日夜間の相談受付についてだが、これは専門の人員が配置されるということか。

(こども家庭課)休日夜間は、メールをお受けすることはできるが、対応は平日の開庁日になってからになる(専門の人員を配置するのではない)。

(委員)相談に"対応する"と計画に書いてあると、相談者はすぐに生身の返答があると期待すると思う。そうでなければ、"受け付ける"などの表現にするべきではないか。

(こども家庭課)おっしゃる通り。メールを確認できるのは平日になるので、緊急の場合は、24 時間受け付けている D V 相談ナビを御利用いただくように案内している。計画の内容については、誤解が無いように表現を改めたい。

- ・ (委員)自分は臨床心理士として、警察関係の被害者支援センターの三八地区の担当になっている。被害者の方には、これまでは青森市にあるセンターまで行ってもらっていたが、なかなか大変だということで、センターと青森県臨床心理士会が連携して、県内各地区の臨床心理士がその地区の被害者の相談に対応するようにしている。常時スタッフを置くのではなく、その都度対応することで、経費も抑えられていると思う。八戸市でも関係団体と協力しあって被害者を支援する仕組みを整えるのも、一つの方法ではないか。
- ・ (委員)継続して被害を受けている方々のケアが大事。暴力を受けて、その1回で終わりかというとそうでもない。生き方とか価値観など、自分の中にしっかりしたものを持って、乗り越えていく力を取り戻してもらえるような方法を考えるのも良いかと思う。
- ・ (委員)離婚調停や離婚後の自立などの相談もあると思うが、本人が裁判所等で手続きをするのが大変であれば弁護士が代理することも出来るし、費用がかかることもあるが弁護士が相談を受けることも出来る。ちなみに法テラスでは、収入が一定以下の方だと、週1回の無料相談を根城の合同庁舎で行っている(要事前予約)。 弁護士会は有料。

- ・ (委員)市の市民相談室と連携するのも良いのではないか。今は1回の相談あたり 20分の持ち時間という制限があるので、十分に相談に乗り切れないという面もあ ると思う。そうした体制を見直すなど、検討してみてはどうか。
- ・ (委員)重点目標 2 「早期発見のための体制づくり」、施策の方向 に保育所、幼稚園、学校関係者に対する啓発があるが、最近、障がい児の受け入れ施設が増えてきているので、この項目にそうした施設の事も追加してはどうか。
- ・ (委員) 重点目標3「相談体制の充実」、施策の方向 に外国人への支援について の記述があるが、やはり言葉や文化の問題があると思う。施策の方向 に「相談員 の各種研修への参加」とあるが、外国人の方々への対応に関する専門研修について も受講するようにしてはどうか。

その他

今後は、6月中旬を目途にパブリックコメントを実施して広く御意見を聴取し、必要に応じて計画案を修正していくこととした。完成は8月を予定している。

次回の会議については、平成 24 年 8 月を予定しているが、具体的な日程について は、後日、お知らせすることとした。